

2019年度 就職説明会開催日程等一覧

大学名	大学主催説明会 5 組合参加	開催日時	開催場所	出向者 (予定)	案内発送 本会→大学	案内受理 大学→本会	申込受付 本会→大学	開催周知メール			資料	
								学生	事務 担当	教官	部数	発送 先
北海道大学	大学主催説明会 地方自治体等 合同就職説明会	5月9日(木) 13:00~16:00	獣医学部講義棟 第三講義室	塚田・丸山・ 前之濱	-	3/19	3/22	○済	○済	○済	40 封筒(外)	持込 大学
酪農学園大学	本会主催	4月12日(金) 12:20~16:00	学生サードスペース1階会議室A・B	明石・土井・ 前之濱・原	2/28	-	-	○済	○済	○済	50	持込
	獣医職合同説明会	5月8日(水) 13:00~15:50	中央館2階 学生ロビー	萩原・田中	-	3/1	3/7	○済	○済	○済	60	大学
帯広畜産大学	本会主催	5月16日(木) 17:00~19:00	総合研究棟 I 号館 E2503	明石・増田	2/28	-	-	○済	○済	○済	20 十勝持込	大学
北里大学	本会主催	5月15日(水) 16:40~19:00	1号館112講義室	田中	3/26	-	-	○済	○済	○済	20	大学
岩手大学	本会主催	5月16日(木) 16:30~18:00	総合教育研究棟(生命系) 2階ぼらんホール		-	-	3/26	○済	○済	○済	20	大学
麻布大学	本会主催	4月15日(月) 16:00~19:00	獣医学部棟 9号館3階304演習室	明石	2/28	-	-	○済	○済	○済	60	大学
日本獣医生命科学大学	本会主催	4月24日(水) 12:10~16:30	第一校舎 B棟 5階 B-512講義室		2/26	-	-	○済	○済	○済	30	大学
	本会主催	4月25日(木) 13:00~16:00	本館3階 中講堂1	塚田	2/28	-	-	○済	○済	○済	60	大学
東京農工大学 日本獣医生命科学大学 東京大学 日本大学 麻布大学	NOSAI協会主催 採用説明会	6月1日(土) 13:00~17:00	日本獣医生命科学大学「アリーナ」	塚田	-	4/9受理 4/10組合 通知	4/19	○済	○済	○済	25	大学
	農学部獣医学科 合同就職説明会	4月25日(木) 15:00~18:00	府中キャンパス第一講義棟17・18教室	明石	-	2/25	3/14	○済	○済	○済	5 封筒(外)	岐阜大
岐阜大学	就職フェア	4月24日(水) 13:00~16:00	応用生物科学部棟 11・102・103・104講義室		-	3/13	3/13	○済	○済	○済	10 封筒(外)	大学
大阪府立大学	自治体説明会	5月21日(火) 11:00~11:55	りんくうキャンパス 4F 産学官連携室 (C401)		-	4/11	4/12	○済	○済	○済	10 封筒(外)	大学
鳥取大学	合同就職説明会	5月20日(月) 13:00~16:15	農学部講義室	塚田	-	4/12	4/12	○済	○済	○済	10 封筒(外)	大学
岡山理科大学 ※業務体験研修説明会	本会主催	5月23日(木) 12:30~13:00	A0234教室		5/9	-	-	○済	○済	○済	35 封筒(外)	大学
	合同就職説明会	4月18日(木) 14:00~17:00	大学会館		-	-	-	○済	○済	○済	5 封筒(外)	麻布 大
宮崎大学	合同就職説明会	4月16日(火) 14:00~16:00	創立330記念交流会館・地域デザイン棟	明石	-	12/19	-	○済	○済	○済	5 封筒(外)	麻布 大
鹿児島大学		4月17日(水) 14:00~17:00	農・獣医共通棟101講義室		-	-	-	○済	○済	○済	5 封筒(外)	麻布 大

*学生菓子：白い恋人(2枚枚入)

令和元年度 北海道内農業共済組合家畜診療業務体験研修実施状況

令和2年3月31日現在

1. 大学別申込人数表

単位：人

大学名	男性			女性			合計		
	R1	H30	増減	R1	H30	増減	R1	H30	増減
北海道大学	8	10	△2	15	6	9	23	16	7
酪農学園大学	25	25		40	26	14	65	51	14
帯広畜産大学	5	11	△6	10	10		15	21	△6
北里大学	10	9	1	12	5	7	22	14	8
岩手大学	10	8	2	7	9	△2	17	17	
東京農工大学	3	2	1	9	2	7	12	4	8
日本獣医生命科学大学	10	8	2	16	17	△1	26	25	1
東京大学		1	△1	3	1	2	3	2	1
日本大学	21	11	10	48	41	7	69	52	17
麻布大学	15	31	△16	36	51	△15	51	82	△31
岐阜大学	3	2	1	2	1	1	5	3	2
大阪府立大学	3		3	2	4	△2	5	4	1
鳥取大学	1	6	△5	12	7	5	13	13	
山口大学		1	△1	2	1	1	2	2	
宮崎大学	4	1	3	1	3	△2	5	4	1
鹿児島大学	4	1	3	2	2		6	3	3
岡山理科大学	11	6	5	16		16	27	6	21
合計	133	133		233	186	47	366	319	47

2. 修学年次別申込み人数表

単位：人

実施年度	学年							院	合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	院		
令和元年度	35	49	67	92	67	52	4		366
平成30年度	28	35	45	65	107	39			319
増減	7	14	22	27	△40	13	4		47

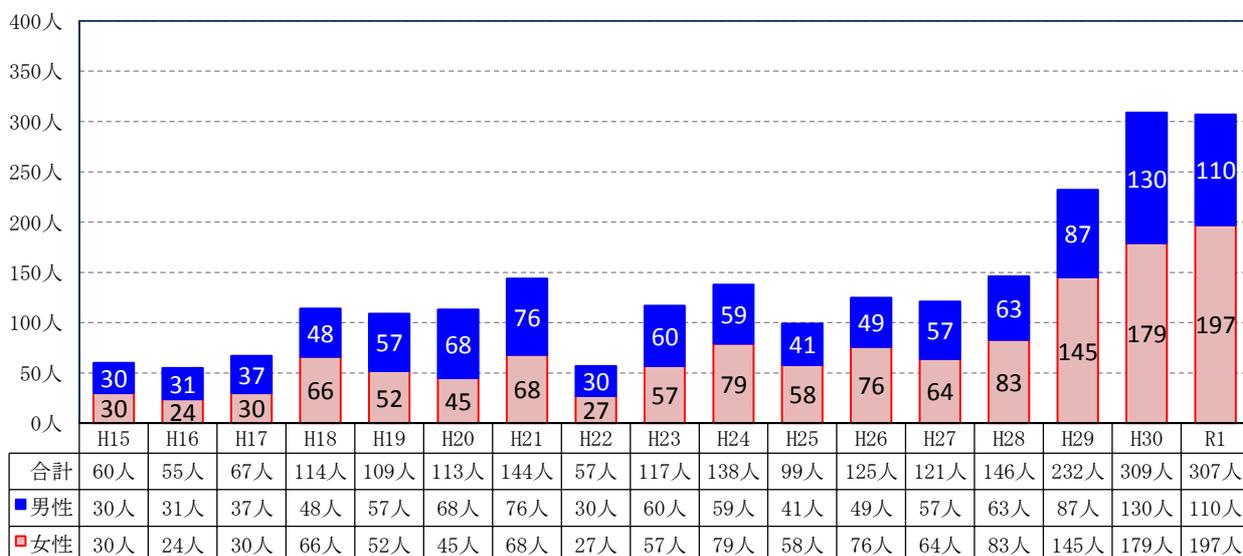
3. 組合別受入人数表

単位：人

組合名	受入可能人数	受入人数								
		男性			女性			合計		
		R1	H30	増減	R1	H30	増減	R1	H30	増減
みなみ北海道	382	23	25	△2	51	51		74	76	△2
(石狩支所)	70	7	5	2	4	5	△1	11	10	1
(後志支所)	29	3	4	△1	7	2	5	10	6	4
(道南支所)	96	7	3	4	13	15	△2	20	18	2
(いぶり支所)	45	3	1	2	7	7		10	8	2
(日高支所)	142	3	12	△9	20	22	△2	23	34	△11
北海道中央	604	21	31	△10	43	38	5	64	69	△5
(空知中央支所)	42	2		2	2	1	1	4	1	3
(南空知支所)	37	2	2		1	2	△1	3	4	△1
(中空知支所)	42	3	2	1	4	1	3	7	3	4
(北空知支所)	43	3	2	1	4	2	2	7	4	3
(上川北支所)	61	1	3	△2	8	6	2	9	9	
(富良野支所)	86	1	9	△8	6	6		7	15	△8
(上川中央支所)	36	3	2	1	2	1	1	5	3	2
(留萌支所)	128	2	3	△1	3	2	1	5	5	
(宗谷支所)	129	4	8	△4	13	17	△4	17	25	△8
十勝	217	26	31	△5	39	23	16	65	54	11
北海道ひがし	488	25	22	3	23	25	△2	48	47	1
オホーツク	254	15	21	△6	41	42	△1	56	63	△7
合計	1,945	110	130	△20	197	179	18	307	309	△2

(注) 申込人数計と受入人数計が一致しない主な理由は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から3月の実施を中止したこと、及び一部組合において受入可能人数に達し受入れができなかったためである。

4. 研修人数の年次推移 (延人数)



(注) 1. NOSAI夏期臨床実習への参加は、平成26年度から開始した。
2. 平成22年度は、口蹄疫発生のため冬期・春期のみ実施した。

令和元年度 特別講義の実施実績

No	大学名	実施時期	派遣講師		対象学年	講義内容
			所属	氏名		
1	北海道大学	7月23日	北海道NOSAI	丸山課長	4年	生産獣医療学実習
2		6月11日	北海道NOSAI	鈴木係長	4年	生産獣医療学実習
3		8月20日	北海道NOSAI	鈴木係長	2年	獣医学概論（北大＋帯畜大）
4	酪農学園大学	5月27日	北海道NOSAI	鈴木係長	5年	ハードヘルス学
5		12月24日	北海道NOSAI	吉田部長	3年	動物衛生学総論
6	帯広畜産大学	6月28日	十勝NOSAI	大矢獣医師 (南部事業所)	1年	基礎学術ゼミナール
7	岩手大学	12月	NOSAIオホーツク	田幡部長	3年	大規模農家における飼養管理
8	麻布大学	5月23日	NOSAIオホーツク	平林獣医師	1年	産業動物臨床の楽しさとやりがい
9		6月19日	NOSAIみなみ	岡野所長	3年	大規模農家における繁殖管理
10		7月4日	北海道NOSAI	三木所長	5年	産業動物獣医総合臨床
11	日本獣医生命科学大学	7月9日	NOSAI道央	小松獣医師	1年	産業動物臨床の楽しさとやりがい
12		7月16日	NOSAI道央	角田獣医師	4年 5年	生産動物獣医療
13	日本大学	5月20日	NOSAI道東	木村獣医師	2年	動物品種論
14		6月6日	NOSAI道央	森田獣医師	4年	産業動物臨床学B
15		11月18日	NOSAIオホーツク	鷲谷獣医師	3年	獣医臨床繁殖学
16	岐阜大学 鳥取大学	5月17日	北海道NOSAI	萩原補佐	5年	産業動物の薬物治療

家畜保健衛生所職員の講習会・研修会受講人数

主催	区分	日数	R01	H30	H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23		
農林水産省	基本講習会	12	3	4	3	5	4	3	5	5	3		
	特殊講習会	病性鑑定(長期)	ウイルス	212	0	0	1	1	1	0	1	2	1
			細菌	212	1	1	1	1	2	1	1	1	2
			生化学	212	1	0	0	0	0	0	0	1	0
			病理	212	1	1	1	1	0	2	2	0	2
	牛疾病	10	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
	豚疾病	10	1	2	2	2	2	3	2	2	2		
	鶏疾病	9	1	1	2	2	2	2	2	1	1		
	海外悪性	4	2	1	2	2	2	2	2				
	獣疫学	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
	研修会	ウイルス	4	2	2	2	2	1	1	2	3	2	
		細菌	4	2	2	2	2	1	1	1	1	1	
		生化学	4	1	1	2	2	1	1	1	1	1	
		病理	4	2	2	2	2	1	2	1	1	1	
総合講習会	3	3	4	4	3	3	3	2	2	4			
JRA	馬感染症研究会	3	2	2	2	2	2	2	2	3	2		
道	自主企画研修	1~2週間	1	3	1	2	1						
	若手職員研修	1週間程度	1	1	2	0	3						

保健所、食肉衛生検査所職員の長期研修派遣状況

主催	区分	日数	R01	H30	H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23
国立保健医療科学院	食肉衛生検査コース	20	1	1	1		2		1		1
	食品衛生監視指導コース	10	1		1		1	2	1	1	2
	食品衛生(危機)管理コース	15				1			1		

令和 6 年度請旨台詞紙状況

【令和 6 年度 議員請旨】

議員名	所属	請旨内容	答復内容	答復率	備考
1	自由民主党	1. 本市の観光振興策について 2. 本市の防災対策について	1. 本市は、観光振興策として、観光客の誘致や観光施設の整備に取り組んでいます。 2. 本市は、防災対策として、防災訓練の実施や防災意識の啓発に取り組んでいます。	100%	

【令和 6 年度 市民請旨】

議員名	所属	請旨内容	答復内容	答復率	備考
1	自由民主党	1. 本市の観光振興策について 2. 本市の防災対策について	1. 本市は、観光振興策として、観光客の誘致や観光施設の整備に取り組んでいます。 2. 本市は、防災対策として、防災訓練の実施や防災意識の啓発に取り組んでいます。	100%	

【令和 6 年度 市民生活部長請旨】

議員名	所属	請旨内容	答復内容	答復率	備考
1	自由民主党	1. 本市の観光振興策について 2. 本市の防災対策について	1. 本市は、観光振興策として、観光客の誘致や観光施設の整備に取り組んでいます。 2. 本市は、防災対策として、防災訓練の実施や防災意識の啓発に取り組んでいます。	100%	

【令和 6 年度 市長事務局長請旨】

議員名	所属	請旨内容	答復内容	答復率	備考
1	自由民主党	1. 本市の観光振興策について 2. 本市の防災対策について	1. 本市は、観光振興策として、観光客の誘致や観光施設の整備に取り組んでいます。 2. 本市は、防災対策として、防災訓練の実施や防災意識の啓発に取り組んでいます。	100%	
2	自由民主党	1. 本市の観光振興策について 2. 本市の防災対策について	1. 本市は、観光振興策として、観光客の誘致や観光施設の整備に取り組んでいます。 2. 本市は、防災対策として、防災訓練の実施や防災意識の啓発に取り組んでいます。	100%	

【令和 6 年度 市長事務局長 市民生活部長請旨】

議員名	所属	請旨内容	答復内容	答復率	備考
1	自由民主党	1. 本市の観光振興策について 2. 本市の防災対策について	1. 本市は、観光振興策として、観光客の誘致や観光施設の整備に取り組んでいます。 2. 本市は、防災対策として、防災訓練の実施や防災意識の啓発に取り組んでいます。	100%	

【表 1-3-1】「環境」の分類

区分	項目	内容	環境	環境	環境
環境	環境	環境	環境	環境	環境
環境	環境	環境	環境	環境	環境
環境	環境	環境	環境	環境	環境
環境	環境	環境	環境	環境	環境
環境	環境	環境	環境	環境	環境
環境	環境	環境	環境	環境	環境
環境	環境	環境	環境	環境	環境

【表 1-3-2】「環境」の分類

区分	項目	内容	環境	環境	環境
環境	環境	環境	環境	環境	環境
環境	環境	環境	環境	環境	環境
環境	環境	環境	環境	環境	環境
環境	環境	環境	環境	環境	環境

号外 令和2年10月

家畜衛生

そ う や

宗谷家畜保健衛生所

〒098-5738

枝幸郡浜頓別町緑ヶ丘8丁目3番地

電話 01634-2-2106

FAX 01634-2-4340

牛のサルモネラ症が発生しています！

10月に入り、宗谷管内において牛のサルモネラ症が1件発生しました。また、道内では9月以降、牛のサルモネラ症の発生が急増しており、サルモネラ・ティフィムリウムのほか、今年はサルモネラ・ダブリンによるサルモネラ症も発生しています。

牛のサルモネラ症では、主に発熱（40℃前後）や下痢（軟便～水様性、時に血便など）、呼吸器症状などが認められますが、搾乳牛では乳量が低下し、体力のない哺育牛では死亡する事例も多く、経済的な損失は甚大です。

急に気温が下がるこの時期は、牛の体力が落ちてサルモネラなどの病原体に感染しやすくなるので、発生防止対策を徹底しましょう。

＜ 宗谷管内 牛のサルモネラ症の発生状況 ＞		
発生年月		発生件数
H28年(2016年)	9月	2件
H29年(2017年)	4月	1件
H30年(2018年)	11月	2件
H31年(2019年)	4月	1件
R1年(2019年)	11月	2件
R2年(2020年)	10月	1件



＜ サルモネラ症の発生防止対策 ＞

- ◆ 農場出入り口に石灰帯、牛舎には踏込み消毒槽を設置し、消毒を徹底しましょう。
- ◆ 飼槽やウォーターカップ、使用器具は定期的に消毒しましょう。
- ◆ 野生動物の侵入防止対策を徹底しましょう。
- ◆ 飼養牛に異常が見られたら、すぐに獣医師の診察を受けましょう。

※ 多くの消毒薬（逆性石けん、塩素系消毒薬）や消石灰などがサルモネラ菌に対して有効です。



北海道宗谷家畜保健衛生所

電話：01634-2-2106

FAX：01634-2-4340

別記様式第 2 号

抗菌性物質等の残留事例発生状況

令和2年度第1四半期

1 生乳

年度	件数	振興局数	振興局別													廃棄乳量 (t)		
			空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	林-ツ	十勝	釧路		根室	
22	79	10				2	1	3		6	1	6	14	19	12	15	918.6	
23	66	10		4			2	2	1	5		4	18	12	10	8	769.7	
24	76	13	1	1	1	6	1	1		4	3	3	13	17	10	15	1,079.3	
25	78	10		1		1		3		2	3	6	15	13	18	16	1,154.4	
26	74	12	1	1		2	5	1	2	2		6	13	17	11	13	940.3	
27	48	8				2		1		1		5	15	8	7	9	634.5	
28	72	12		1	2	2		3	4	3	3	3	9	18	13	11	770.1	
29	66	11			1	1		1	3		3	4	8	15	14	5	12	833.8
H30	61	11			1	2		2	1	3	1	9	9	15	7	11	635.5	
R元	55	9					1	1	1	3		11	2	13	12	11	687.8	
R02	11	5					1					2	5	1	2		116.2	

※R元年度の発生原因：誤搾乳39件（ストレージタンク廃棄1件）、誤投薬10件、誤搾乳又は誤投薬1件、その他2件、原因不明3件

※R2年度の発生原因：誤搾乳9件、誤投薬1件、原因不明1件

2 畜肉（出荷禁止期間内にと畜されたもの、残留動物医薬品モニタリング検査陽性だったもの等）

年度	件数	振興局数	振興局別													備考
			空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	林-ツ	十勝	釧路	
22	6	4								牛:2			牛:2	牛:1	牛:1	
23	8	4	牛:1							牛:2			牛:3	牛:2		
24	10	6	牛:2	牛:1				牛:1	牛:1			牛:1	牛:4			
25	1	1											牛:1			
26	2	2											牛:1		牛:1	
27	2	1											牛:2			
28	7	5						牛:1				牛:1	牛:3	牛:1	牛:1	
29	7	5	牛:1					牛:1	牛:1			牛:2	牛:2			
H30	5	3										牛:1	牛:3		牛:1	
R元	6	3										牛:1	牛:3	牛:2		
R02	1	1												牛:1		

※発生場所は生産農場（又は当該畜の最終出荷取扱者）が所在する振興局とした。

※R元年度の発生原因：育成用飼料の混入疑い1件、出荷時の投薬歴確認不十分4件、出荷禁止期間の指示間違い1件

※R2年度の発生原因：出荷時の投薬歴確認不十分1件

3 その他（残留動物医薬品モニタリング検査陽性だったもの等）

年度	件数	振興局数	振興局別													処分対象	
			空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	林-ツ	十勝	釧路		根室
21			事故なし														
22			事故なし														
23	1	1									1						蜂蜜 1
24			事故なし														
25			事故なし														
26			事故なし														
27			事故なし														
28	1	1								1							鶏卵 1
29			事故なし														
H30			事故なし														
R元	1	1				1											蜂蜜 1
R02																	

※R元年度の発生原因：蜜蜂用でない抗菌剤の使用

* 自主廃棄事例を含む

令和元年度 動物愛護週間行事実施結果

振興局	開催日	時間	場 所	行 事 名	内 容	主催・共催者等	参加人数	備 考
空知	9月24日(火)～ 27日(金)		空知総合振興局 1Fロビー	ペットの災害対策パネル展	<ul style="list-style-type: none"> ペットの災害対策ポスター展示 飼い主募集中の犬猫写真展示 動物愛護推進員の募集について 	主催：空知総合振興局	100名	
空知	9月26日(木)	13:30～ 15:00	ホテル・サンプラザ (岩見沢市)	小動物研修会(市民公開講座)	<ul style="list-style-type: none"> ペットの災害対策 狂犬病について ミニ講演会 <ul style="list-style-type: none"> 高齢動物の医療相談 犬猫の手作りご飯 東洋医学体験 犬の介護用品展示 高齢動物との暮らしを快適にする住宅設備 ワンワン運動会 ディスクドッグのデモンストレーション ドッグアジリティー ドッグダンスショー など 	主催：北海道獣医師会空知支部 協力：北海道空知総合振興局	20名	
石狩	9月22日(日)	10:00～ 15:00	酪農学園大学 ローン広場 (江別市文京 台緑町582)	2019動物愛護フェスティバルinえべつ	<ul style="list-style-type: none"> 動物愛護及びペットの防災に関するパネル展示、資料配布 保健所収容動物のパネルによる譲渡先募集 動物愛護推進員のPR・募集 	主催：江別市小動物開業獣医師会、酪農学園大学 共催：石狩振興局、江別市 後援：(社)北海道獣医師会、さっぽろ獣医師会、江別市教育委員会	6,600名	
後志	9月17日(火)～ 19日(木)		後志総合振興局 1道民階ホール	動物愛護パネル展・パネル譲渡会	<ul style="list-style-type: none"> 動物愛護及びペットの防災に関するパネル展示、資料配布 保健所収容動物のパネルによる譲渡先募集 動物愛護推進員のPR・募集 	主催：後志総合振興局	50名	管内全警察署及び 交番・派出所に、動物遺棄防止ポスター(環境省・警察庁)の 掲示を依頼
後志	9月20日(金)	10:00～ 13:00	小樽市保健所犬 管理所 (小樽市長橋1- 27)	動物愛護パネル展	<ul style="list-style-type: none"> 動物愛護及びペットの防災に関するパネル展示、資料配布 動物愛護推進員のPR・募集 	主催：後志総合振興局 協力：小樽市保健所、ドッグエンジェルHIKARU	80名	
後志	9月21日(土)～ 30日(月)		小樽市総合博物館 1階ホール (小樽市手宮1- 3-6)	動物愛護パネル展・パネル譲渡会	<ul style="list-style-type: none"> 動物愛護及びペットの防災に関するパネル展示、資料配布 ポラテニアの保護する猫の譲渡先募集 動物愛護推進員のPR・募集 	共催：後志総合振興局、おたる猫サポーター隊 協力：小樽市総合博物館、動物愛護推進員	1,500名	譲渡問合せ：3頭
胆振	9月8日(日)	10:00～ 15:00	ノーザンホース パーク内特設会場 (苫小牧市美沢 114-7)	第13回胆振動物愛護フェスティバル	<ul style="list-style-type: none"> パネル展示(1狂犬病予防啓発「北海道胆振東部地震被災ペット」等) ペットの防災備品展示 保健所収容犬猫等の飼い主募集 北海道動物愛護推進員募集 マイクロチップ読み取り体験 ゆるキャラ「いぶりONE-Jr.」と一緒に写真を撮ろう ペーパークラフト体験 	主催：胆振獣医師会 共催：(公社)北海道獣医師会、北海道胆振総合振興局、苫小牧市、野生動物救護研究会 後援：北海道新聞苫小牧支社、苫小牧民報社、苫小牧ロータリークラブ、北海道工コ・動物自然専門学校、(株)ノーザンホースパーク	1,510名	
胆振	①08月30日(金) ～9月6日(金) ②9月9日(月)～ 17日(火) ③9月17日(火) ～24日(火) ④9月24日(火) ～30日(月)		①厚真町総合福祉センター ②むかわ町役場庁舎 ③安平町役場新庁舎 ④むろらん広域センタービル	2019胆振動物愛護フェスティバル ～北海道胆振東部地震から1年～	<ul style="list-style-type: none"> パネル展示「北海道胆振東部地震被災ペット」等) ペットの防災備品展示 ポケットティッシュ等普及啓発関連品配架 	主催者：北海道胆振総合振興局 協力：北海道胆振東部地震ペット救護対策協議会、北海道動物愛護推進員、厚真町、安平町、むかわ町	3,000名	

振興局	開催日	時間	場 所	行 事 名	内 容	主 催・共 催 者 等	参 加 人 数	備 考
日高	9月20日(金)~ 27日(金)		日高振興局1階 ロビー	動物愛護週間パネル 展	適正飼養、災害対策、マイクロチップ等に係る普 及啓発パネルの展示、パンフレットの配布等	主 催：日高振興局環境生活課		
	10月27日(日)	11:00~ 15:00	門別競馬場(馬 主会建物内1 階)	保護猫の議 渡会	・門別競馬場TNRプロジェクト捕獲猫や日高振 興局収容猫の見学・譲渡申込受付 ・動物愛護パネル展 ・愛犬おくりこうさんコンテ スト ・ペット自慢写真コンテスト ・マイクロチップ読み取り体験 ・ペットの健康相談 ・犬の体脂肪測定 ・獣医さん体験 ・盲導犬デモンストレーション ・セラピー犬とのふれあい ・競馬場のお仕事紹介 ・ポニー、ミニチュアホースとのふれあい	主 催：日高振興局環境生活課、ニヤン友 ねとわたく北海道日高支部WARP 協力：門別競馬場、日高町	427名	・おくりこうさんコンテ スト出場：8組 ・健康相談件数：約 50件 ・マイクロチップ読み 取り体験者：約70名
渡島	10月6日(日)	13:00~ 15:00	北海道立道南四 季の杜公園	どうぶつ愛護フェスティ バル2019	動物愛護関係啓発パネル展示、リーフレット等配 布、狂犬病啓発パネル展示 ・愛犬おくりこうさん選手権 ・しつけ教室 ・健康相談、しつけ相談、お手入れ相談、災害へ の備え ・リーフレット配付等	主 催：渡島総合振興局、市立函館保健 所 共 催：道南獣医師会	600名	
檜 山	9月17日(火)~ 20日(金)		渡島合同庁舎1 階道民ホール	動物愛護パネル展	動物愛護関係啓発パネル展示、リーフレット等配 布、狂犬病啓発パネル展示	主 催：渡島総合振興局 共 催：道南獣医師会	不明	
	9月22日(日)	13:00~ 15:00	道の駅もんじゅ ドッグラン (檜山郡上ノ国 町字原歌3番 地)	動物愛護フェスティ バル2019	動物愛護関係啓発パネル展示、リーフレット等配 布、狂犬病啓発パネル展示 ・愛犬おくりこうさん選手権 ・しつけ教室 ・健康相談、しつけ相談、お手入れ相談、災害へ の備え ・リーフレット配付等	主 催：檜山振興局 共 催：上ノ国町 後 援：北海道獣医師会道南支部	50名	愛犬おくりこうさん選 手権：15名参加 しつけ教室：9名参加 相談：13名参加
上 川	9月29日(日)	11:00~ 17:00	イオンモール旭 川西 3階イオンペ ット 前	どうぶつあいごフェ スティバル in イ オン モール旭川西	・どうぶつあいごパネル展 ・どうぶつクイズラリー ・ペットの迷子札名入れプレゼント ・防災グッズの展示 ・停電時の小鳥の保温方法紹介 ・着ぐるみによる風船配布 ・動物愛護普及啓発用リーフレット配布 ・特別講演「ペットの健康管理」 ・保護猫の譲渡会 ・ペットの食餌管理&クイズ ・天売猫・シーバードフレンドリー取組み紹介 ・動物愛護及びペットの防災対策等のパネル展示 ・ペットの健康相談 ・犬・猫のマイクロチップ装着について ・小学校吹奏楽部演奏	主 催：旭川市、上川獣医師会、北海道 上川総合振興局	500名	
留 萌	9月8日(日)	11:00~ 15:00	留萌合同庁舎道 民ホール・2階講 堂・庁舎前フロア (留萌市住之江 町2丁目1番地)	第3回 動物愛護フェ スティバルin留萌	動物愛護普及啓発用リーフレット配布 ・特別講演「ペットの健康管理」 ・保護猫の譲渡会 ・ペットの食餌管理&クイズ ・天売猫・シーバードフレンドリー取組み紹介 ・動物愛護及びペットの防災対策等のパネル展示 ・ペットの健康相談 ・犬・猫のマイクロチップ装着について ・小学校吹奏楽部演奏	共 催：留萌獣医師会、留萌市、留萌振 興局 協 力：「人と海鳥と猫 が共生する天売島」連絡協議会	225名	健康相談件数：7件 譲渡決定頭数：4頭
宗 谷	10月29日(火)	10:40~ 12:15	稚内市立東小学 校	動物愛護教室	動物の気持ちになつて考える飼養体験講座 ・終生飼養の大切さを学ぶゲーム	主 催：宗谷総合振興局	66名	
	10月31日(水)	10:40~ 12:15	稚内市立大岬小 学校	動物愛護教室	動物の気持ちになつて考える飼養体験講座 ・終生飼養の大切さを学ぶゲーム	主 催：宗谷総合振興局	18名	
オホーツク	9月23日(月)	13:10~ 16:00	北見市民会館	動物愛護フェア~考え よう！ペットとの暮らし ~	講演会「知って得する犬猫の“アレコレ”~人も 動物も幸せに暮らすために~」 ミニ講演「災害対策は日頃の備えから」 ペットなんでも相談 ペットフードサンプル無料配布 災害対策に関するパネル展及び展示 ・マイクロチップに関するパネル展及びリーダー一体 験	主 催：オホーツク総合振興局環境生活 課、北海道獣医師会オホーツク支部 協 力：北見市獣医師会、北見市、動物 愛護推進員	80名	

振興局	開催日	時間	場 所	行事名	内 容	主催・共催者等	参加人数	備考
十勝	9月7日(土)～8日(日)		とちプラザ (帯広市西4条 南13丁目1番 地)	動物愛護フェスティバルinプラザまつり	<ul style="list-style-type: none"> ペットの健康相談 獣医師体験 チャリティーバザー フレンドリードッグテスト ふれあい動物教室 アニマルウェルフェアについての解説 	主催:第22回プラザまつり実行委員会、とちプラザ指定管理者(株)オカモト 後援:帯広市、帯広市教育委員会、十勝総合振興局、十勝毎日新聞社、北海道新聞帯広支社 協力:公益社団法人十勝獣医師会、NPO法人猫たちを守る十勝Wishの会、わんわんほーむ@とち、ティアハイム十勝、一般社団法人アニマルウェルフェア畜産協会、北海道訓練士会、Creatures Shop GEGKO	750名	
釧路	9月28日(土)	12:30～ 15:30	釧路フィッシュヤーマンズワーフ MOO EGG	2019動物愛護フェスティバルinくしろ	<ul style="list-style-type: none"> マイクロチップ読み取り体験 セラピードッグとのふれあい体験 講演「動物救護の現場から」 ペットの防災用品展示 ペットの無料健康相談 犬猫の譲渡予約会 ペット用品フリーマーケット 動物愛護団体の活動紹介 	主催:釧路総合振興局 共催:環境省釧路自然環境事務所、釧路獣医師会、釧路市、釧路町 協力:釧路アニマルレスキュー、ライフ、釧路肉球フレンズ、特定NPO法人北海道ホテアトッグの会、NPO法人ニャン友ねっとわーく・北海道、認定NPO法人HOKKAIDOしほの会	240名	動物参加頭数:犬3、猫14 譲受希望頭数:猫4 健康相談件数:6件
根室	9月19日(木)～27(金)		根室振興局道民ホール	動物愛護週間パネル展	動物愛護に係るパネルの展示やリーフレットの配布	主催:根室振興局 共催:北海道獣医師会根室支部		
本庁	9月14日(日)	10:00～17:00	道庁赤れんが庁舎・前庭/赤レンガプラザ(札幌市)	人とペットの暮らし広場2019	<ul style="list-style-type: none"> シンポジウム 獣医師体験 犬猫の迷子札作り体験 保護犬猫の譲渡会 長寿犬猫表彰式 犬の心肺蘇生体験 音楽ライブ 	共催:北海道、札幌市、札幌市小動物獣医師会 後援:公益社団法人北海道獣医師会、さっぽろ獣医師会、北海道小動物獣医師会	9,137名	譲渡会参加頭数 犬4、猫6
合計							24,693名	

イベント名 人とペットの暮らし広場2019
開催日 令和元年9月14日(土)
会場 道庁赤れんが庁舎前庭・赤れんがプラザ
主催 北海道、札幌市、一般社団法人札幌市小動物獣医師会
出展ブース 30 (参加団体 52団体)
来場者 9,137名



赤れんが庁舎前庭会場



赤れんがプラザ会場



ステージイベント

道庁生物多样性保全課ブース

○ 広域譲渡会（犬4頭、猫6頭）

協力 認定NPO法人HOKKAIDOしっぽの会、犬のM基金、NPO法人ニャン友ねっとわーく北海道、
NPO法人猫と人を繋ぐツキネコ北海道

○ パネル展示（道内動物愛護団体の活動紹介、道立保健所収容犬猫の紹介）



家畜診療所および技術員数

<調査時期 令和2年7月1日現在>

前年度に病傷事故請求があった開業獣医師であり、かつ、指定・嘱託獣医師を除く。主な診療地域で分類する。

組合名	支所名	診療所名	診療所技術員数								指定・嘱託獣医師数			大動物診療開業獣医師数	備考	
			獣医師職員		再雇用者		職員嘱託		獣医師職員合計	人工授精師		農協等	会社			開業
			男性	女性	男性	女性	男性	女性		男性	女性					
みなみ北海道	石狩支所	北部家畜診療センター	8	3					11			3		11	次長兼務男性1名を含む 大学6名 札幌総合大動物病院3名	
		南部家畜診療センター	7	1					8			3	3	2		
	道南支所	家畜診療センター	7	5				1	13							次長兼務男性職員1名を含む
		北部家畜診療センター	5	2					7	1					1	
		今金家畜診療所	3	2					5							
		南渡島家畜診療所	2						2							
		南部家畜診療センター	8						8						1	支所次長兼務男性1名含む。 函館分室・奥尻分室含む。
		駒ヶ岳大沼家畜診療所	4	2					6							
	いぶり支所	東部家畜診療センター	9	4					13	2	1				1	
		長万部家畜診療所	3	2					5							
		西部家畜診療センター	8	1					9						2	
		東部家畜診療センター	10	3					13						6	支所次長兼務男性1名含む。
		平取家畜診療センター	2	1	1				4	2					1	
		西部家畜診療センター	6	2					8	3		3			8	支所次長兼務男性1名を含む
中部家畜診療センター		9	3				1	13	3		5			6	支所長兼務男性1名を含む	
三石家畜診療センター		3	1					4	1					3		
日高支所	東部家畜診療センター	5	2	1				8	2		5			4	支所次長兼務男性1名を含む	
	家畜高度診療センター	4	1					5								
北海道中央	空知中央支所	空知中央家畜診療所	4						4							
		南空知支所	5						5						1	
		中空知支所	3	2				1	6						1	
		北空知支所	4	1					5							
	上川北支所	中川家畜診療所	2						2							
		美深家畜診療所	5	2					7							
		名寄家畜診療所	7	2				1	10							
	富良野支所	士別家畜診療所	4	3					7						1	
		富良野家畜診療所	8	1					9	2	1				2	
	上川中央支所	美瑛家畜診療所	4	1					5						1	
		中央家畜診療所	10						10						1	
	留萌支所	留萌南部家畜診療所	5	1				1	7							
		留萌北部家畜診療所	17	2					19							
	宗谷支所	宗谷北部家畜診療所	11	3					14						6	
宗谷中部家畜診療所		9	2					11						1		
宗谷南部家畜診療所		6	2					8					4	1		
中部家畜診療センター		10	3	2				15						3		
十勝	更別家畜診療所	2	3	3			1	9						3		
	南部家畜診療センター	17	8	1			1	27						9		
	西部家畜診療センター	13	3	4			2	22						2		
	鹿追家畜診療所	11	5	1			1	18	1					1		
	北西部家畜診療センター	7	2	1				10								
	上士幌家畜診療所	17	3					20						21		
	幕別家畜診療所	3	3	1			1	8								
	池田家畜診療所	3	3	1				7						1		
	東部家畜診療センター	9	1	1				11						1		
	浦幌家畜診療所	7	2	1				10								
	本別家畜診療所	4	3	3				10								
	北部家畜診療センター	11	3	2				16						2		
	陸別家畜診療所	7	2	1				10								
	北海道ひがし	浜中家畜診療所	11	3					14							
姉別家畜診療所		4	1					5								
厚岸家畜診療所		7	3					10	5	1				1		
弟子屈家畜診療所		6	3					9						2		
標茶家畜診療所		15	4					19	9	4				1		
虹別家畜診療所		3	3					6	4					2		
阿歴内家畜診療所		4						4	1							
阿寒釧路家畜診療所		7	2					9	4	1						
音別白糖家畜診療所		6	2					8						1		
鶴居家畜診療所		7	4					11								
根室北部事業センター		22	8					30				6		4	診療所以外獣医師(15名) 参事、副参事、部長2名、 次長1名、審判役1名	
根室西部事業センター	23	10				1	34						13			
根室南部事業センター	21	10					31						2	診療課統括課長1名、診療課係長1名、 係1名 損防検診室4名		
根室家畜診療所	4	2					6						1	検査室1名、内部監査室長1名		
オホーツク	雄武家畜診療所	6	2					8	4	1				1		
	興部家畜診療所	5	3					8	3	1				5		
	紋別家畜診療所	9	5				1	15	5	2				1	職員嘱託は臨時職員	
	湧別家畜診療所	11	2	2			1	16	3					5	職員嘱託は臨時職員	
	遠軽家畜診療所	5	2	1				8	4	1				5		
	佐呂間家畜診療所	7	4					11	5	2				1		
	北見家畜診療所	14	7					21	5	3				3		
	女満別家畜診療所	10	5	1				16	5	2				3		
	小清水家畜診療所	5	3					8	2	1				4		
	計			747	246	30	0	16	3	1042	92	23	38	0	20	220

(注) 1. 診療所技術員数は、専任及び兼任で診療・授精に従事する職員の数とする。診療業務に従事しない獣医師は第1票-2に記載する。
 2. 家畜診療所は、獣医師または授精師が常駐する診療所とする。名称のみのもの、薬剤をおいているが獣医師は他の診療所から通ってきている診療所は記載しない。
 3. 定年延長に該当する獣医師は獣医師職員欄に含める。
 4. 大動物診療開業獣医師数(直営診療所、指定、嘱託獣医師を除く)について、複数の診療地域を診療している場合、主な診療地域で分類する。
 5. 嘱託獣医には、獣医師職員及び再雇用者以外の雇用契約職員(臨時職員など)を含める。

災害時における動物救護活動に関する協定書

北海道、札幌市、旭川市、函館市（以下、北海道及び当該3市を「甲」という。）と、社団法人北海道獣医師会、公益社団法人日本愛玩動物協会、（以下、当該2団体を「乙」という。）は、北海道内において大規模な災害が発生した際（以下「災害時」という。）動物愛護精神及び人間と動物の絆を守る観点から、被災動物救護活動を相互に協力・連携して円滑に推進するため、次のとおり協定を締結する。

（趣旨）

第1条 この協定は、甲と乙が相互に協力して実施する被災動物救護活動（以下「救護活動」という。）に関して必要な事項を定める。

（被災動物救護本部）

第2条 北海道内において大規模な災害が発生した場合、甲は乙に被災状況等の情報を提供し、被害が甚大で被災動物の救護活動において広域的な対応が必要と判断した場合には、速やかに北海道被災動物救護本部（以下「救護本部」という。）を設置する。

2 「救護本部」は甲及び乙の団体で構成する。

3 「救護本部」の運営等については、本協定書で定めるほか、本協定の記載事項以外の件について、甲と乙で協議して決定する。

（対象動物）

第3条 救護の対象とする動物は、犬及びねこ（以下「被災動物」という。）とする。

2 前項以外の動物を対象とする場合は、甲と乙が協議して決定する。

（活動の基本方針）

第4条 乙が行う救護活動は、ボランティアを基本とする。

2 災害発生直後の救護活動に必要な経費及び物資等は、別表1の団体で構成された「緊急災害時動物救援本部」に支援を要請することとする。

3 継続的な救護活動に必要な経費及び物資等は、「緊急災害時動物救援本部」及び「救護本部」に寄せられた義援金等で賄うことを原則とする。

4 「救護本部」に寄せられた義援金等は、乙が管理する。

5 被災動物の救護活動において広域的な対応が必要な場合、甲と乙は相互に協力・連携し、速やかに必要な措置を講ずるよう努める。

（活動内容）

第5条 救護本部は、次に掲げる活動を行う。

（1）避難所等に同行避難した被災動物の健康管理

（2）負傷した被災動物の治療・健康管理

（3）飼い主が不明となった被災動物の保護、一時飼育、健康管理、譲渡の斡旋

（4）被災者が飼育困難となった動物の一時保管・健康管理・譲渡の斡旋

（5）関係団体に対する救護活動への協力要請

（6）動物を収容する施設が必要な場合における調整（既存施設を利用する場合の調整を含む）

（7）国及び関係機関からの情報収集、提供

（8）その他

(救護本部会議)

第6条 救護活動期間中、円滑な活動を実施することを目的に、甲と乙は救護本部会議を適宜開催する。

(活動の終了)

第7条 乙は、第5条に規定する救護活動の必要がなくなったと判断したときは、甲と協議のうえ、救護活動の終了を決定する。

(活動記録の作成)

第8条 甲及び乙は、救護活動を終了したときは、活動記録を作成し、救護本部会議に報告する。

(救護本部の解散)

第9条 前条に定める活動記録を作成・報告後、「救護本部」を解散する。

(協定に係る連絡窓口)

第10条 この協定の運用に係る連絡窓口は、甲においては北海道環境生活部環境局自然環境課、乙にあつては社団法人北海道獣医師会の事務局とする。

(協定の内容に係る協議)

第11条 この協定に定めのない事項又はこの協定に関して疑義が生じた場合は、その都度甲及び乙が協議し、決定するものとする。

(協定の期間)

第12条 この協定は、締結の日から効力を発し、甲又は乙から申し出がない限り、その効力を継続する。

この協定の締結を証するため、本書6通を作成し、甲乙両者記名捺印の上、各1通を保有することとする。

平成24年12月21日

甲 北海道札幌市中央区北 3 条西 6 丁目

北海道知事

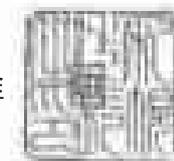
高橋 はる



甲 北海道札幌市中央区北 1 条西 2 丁目

札幌市長

上田 文雄



甲 北海道旭川市 6 条通 9 丁目

旭川市長

西川 将人



甲 北海道函館市東雲町 4-13

函館市長

工藤 壽樹



乙 北海道札幌市西区二十四軒 4 条 5 丁目 9-3

社団法人北海道獣医師会会長

波岸 裕光



乙 東京都新宿区信濃町 8-1

公益社団法人日本愛玩動物協会会長

小川 益男



別表 1 (第 4 条第 2 項関係) 緊急災害時動物救援本部の構成団体

構成団体	所在地
公益財団法人日本動物愛護協会	東京都港区南青山 7-8-1 南青山ファーストビル 6 F
公益社団法人日本動物福祉協会	東京都品川区西五反田 8-1-8 中村屋ビル 4 F
公益社団法人日本愛玩動物協会	東京都新宿区信濃町 8-1
公益社団法人日本獣医師会	東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル西館 2 3 F